

ライフモダンフェンス

取付説明書

- このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地との境界を示す目的で設置するものです。転落防止を目的とした防護柵や歩行補助を目的とした手すりとしては使用しないでください。



注意

- 商品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ブロックに施工する場合は、JIS A 5406 の区分16（C種）以上で施工してください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

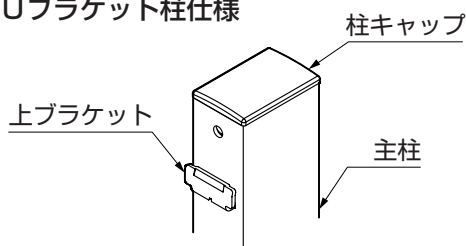
<柱仕様について>



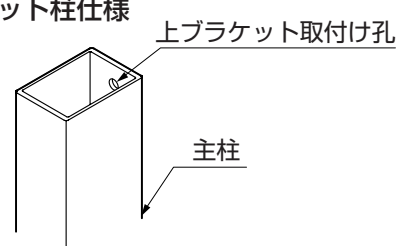
補足

- 主柱には、Uブラケット柱仕様とTブラケット柱仕様があります。それぞれの取付け方法に従って施工してください。

Uブラケット柱仕様



Tブラケット柱仕様




<施工上の注意>

⚠ 注意





- 柱と本体ジョイント部の間隔は200mm以内に施工してください。それ以上離れると耐風圧強度が大幅に低下します。
- 柱の低部についているモルタル防止キャップ（テープ含）や柱補強材は取外さないでください。また柱の内部にモルタルを詰めたりしないでください。
- コンクリート（またはモルタル）には、塩分を含む砂（海砂）および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤（凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など）は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は、非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- アルミ多段柱コーナー部の独立基礎において、指定基礎寸法「アルミ多段柱（C327）」（取付説明書内表記）を考慮した大きさに設定してください。

■梱包明細表

1 フェンス

名 称	略 図	員 数
フェンス本体		1

2 主柱

名 称	略 図	員 数	
		Uブラケット柱仕様	Tブラケット柱仕様
T-6（※1）		1	—
T-8、T-10(※2)		1	—
T-6（※1）		—	1
T-8、T-10(※2)		—	1






※1 T-6には、モルタル防止キャップが付いています。

※2 T-8、T-10柱には、補強材が入っています。




3 継手セットD（Uブラケット柱仕様）

名 称	略 図	員 数
上栈ストレートジョイント		1
下栈ストレートジョイント		1
③-①φ4X10トラスタッピンネジ1種 D=8		4

4 部品セット（Tブラケット柱仕様）

名 称	略 図	員 数
上ブラケット		1
上栈ストレートジョイント		1
下栈ストレートジョイント		1
④-①φ4X12トラスタッピンネジ3種 D=8		1
④-②φ4X10トラスタッピンネジ1種 D=8		4

5 端部キャップ

名 称	略 図	員 数
上栈端部キャップ		2
下栈端部キャップ		2
⑤-①φ4X10トラスタッピンネジ1種 D=8		4
取付説明書	—	1
取扱説明書	—	1
注意シール	—	1

3. 本体の取付け

3-1 Uブラケット柱仕様の場合

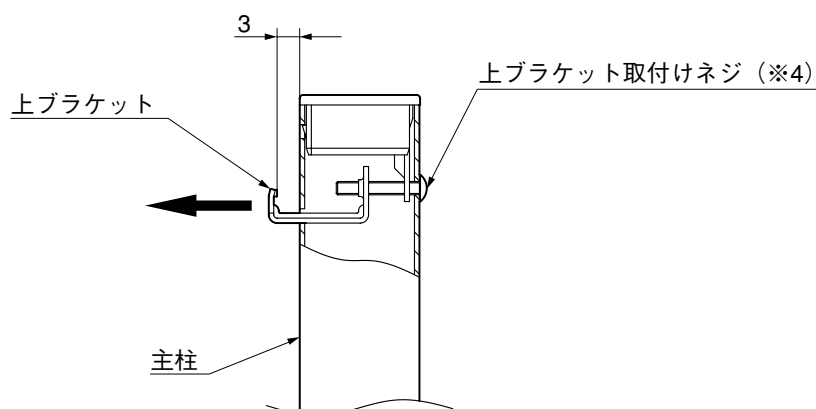
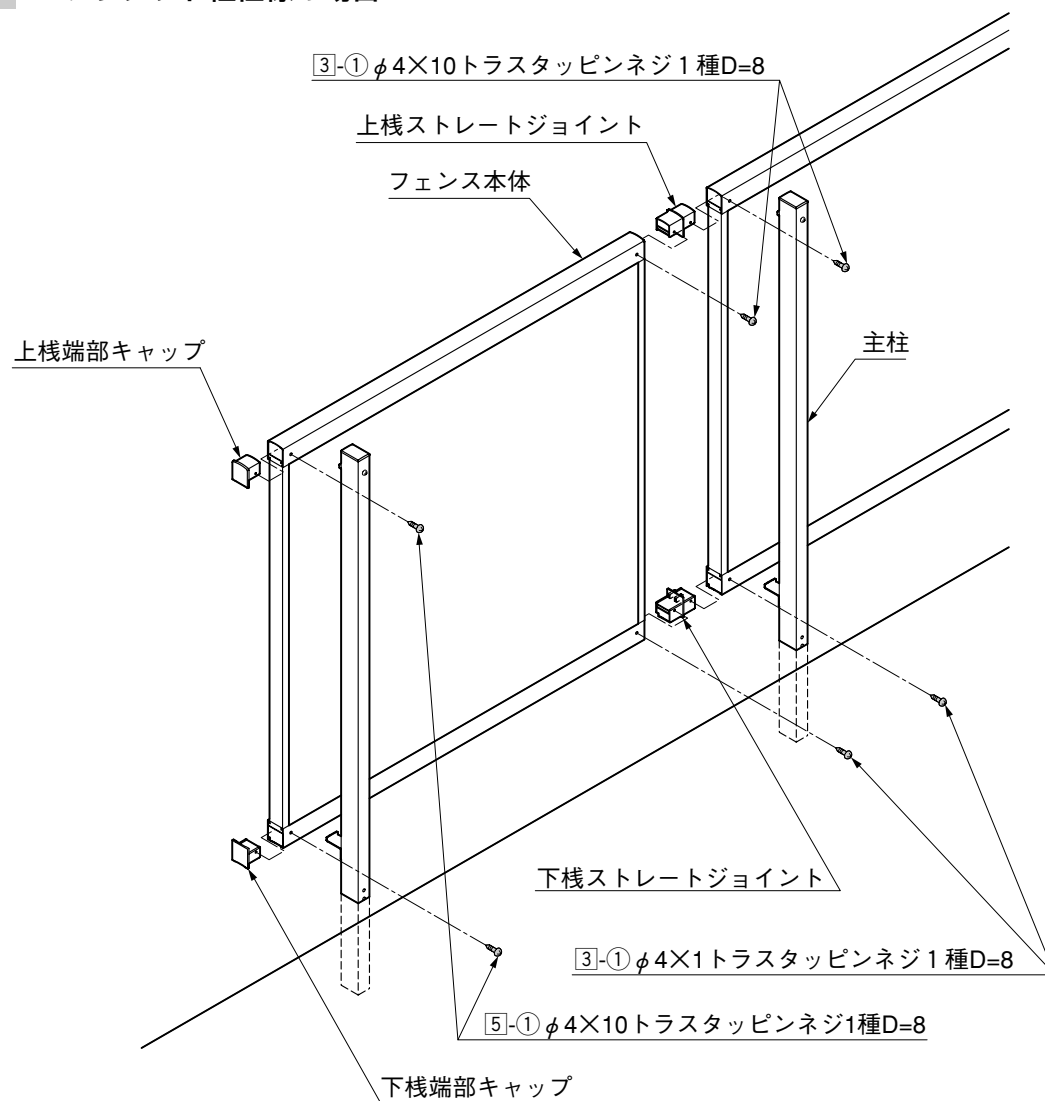


図3-1

- ❶ 上ブラケット取付けネジ (※4) を緩め、上ブラケットを3mm程度出してください。(図3-1参照)

3. つづき

3-1 つづき

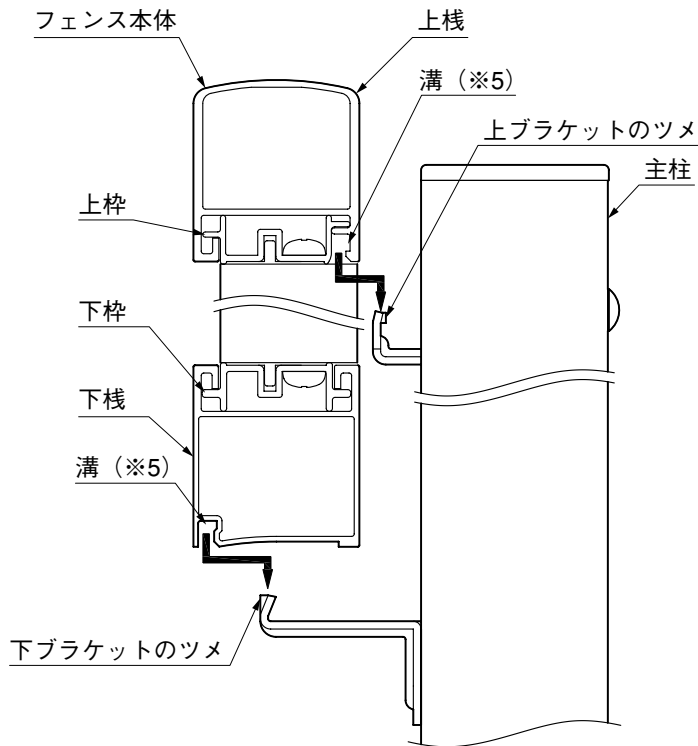


図3-2

- ② フェンス本体の上柵、下柵の溝 (※5) に上ブラケット、下ブラケットのツメが入るようにフェンス本体を主柱に取付けてください。(図3-2参照)

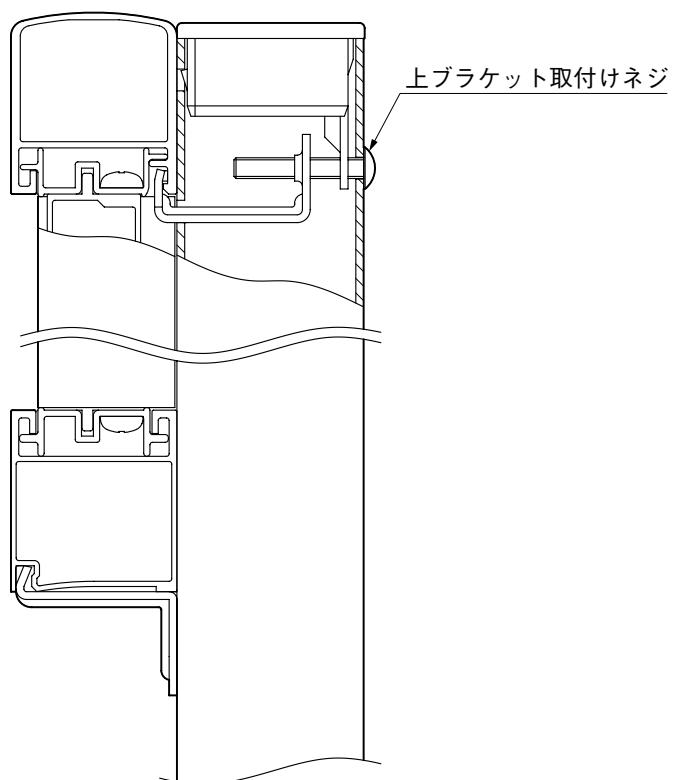


図3-3

- ③ ツメが溝にしっかり入っていることを確認して、上ブラケット取付けネジを締めてください。(図3-3参照)

⚠ 注意

- 現場でフェンスや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。

3. つづき

3-2 Tブラケット柱仕様の場合

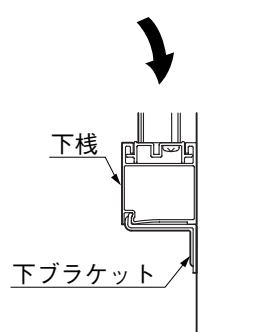
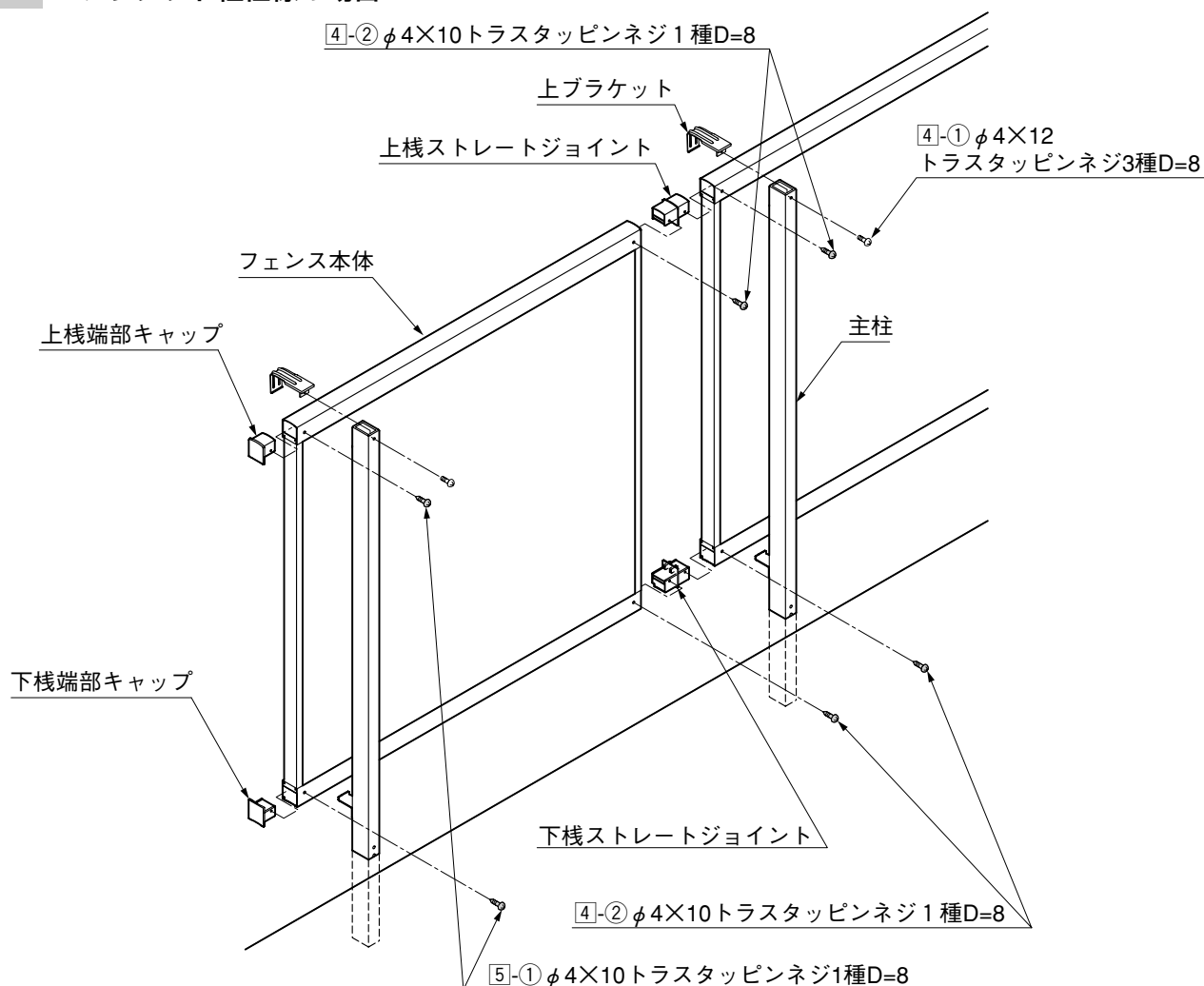


図3-4

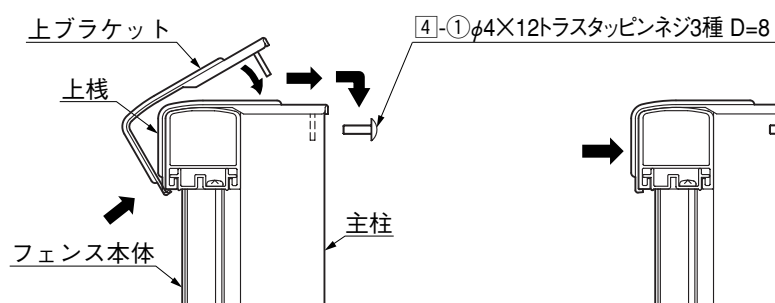


図3-5

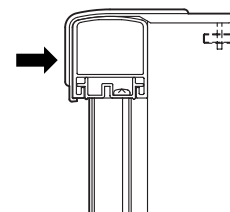


図3-6

- ❶ 下栈は、下ブラケットに押込んでしっかりと取付けてください。(図3-4参照)
- ❷ 上ブラケットは上栈の端に引っかけた後、主柱側に引きよせて主柱にかぶせ、上ブラケットの止め孔と主柱の止め孔をあわせて④-①を仮止めしてください。(図3-5参照)
- ❸ 上ブラケットの矢印の部分を押さえて④-①をしっかり締めてください。(図3-6参照)

⚠ 注意

- 現場でフェンスや継手を組付け・締結する場合は、施工後に締結具合を必ず確認してください。締結不良は風による破損・飛散事故の原因になります。

4. 本体の切詰め ※本体を切詰める場合です。

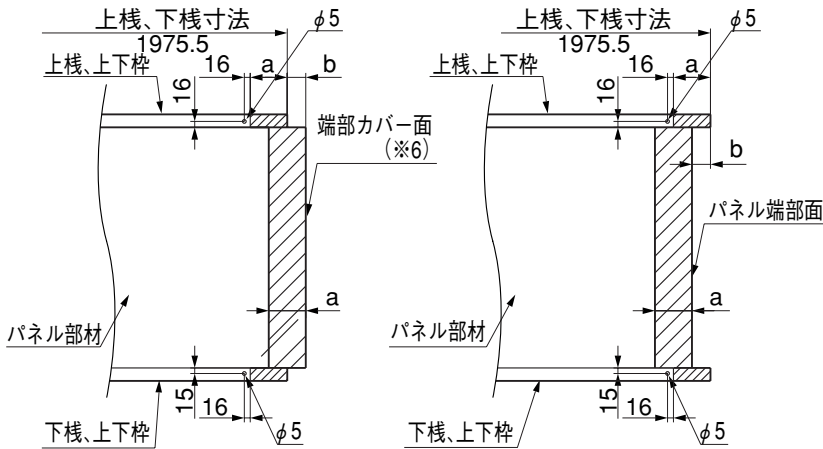


図4-1 T1型,Y1型,Y2型,Y3型,A1型

図4-2 T2型

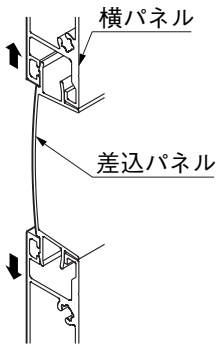


図4-3 Y1型

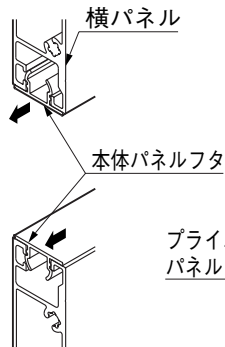


図4-4 Y2型

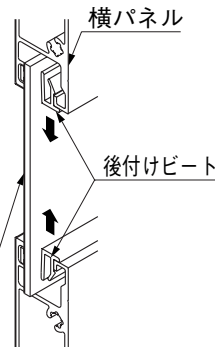


図4-5 Y3型

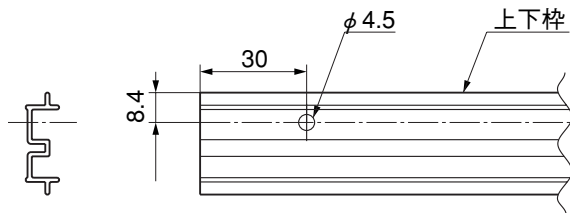


図4-6

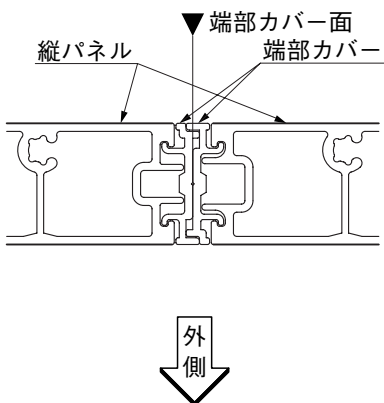


図4-7 T1型

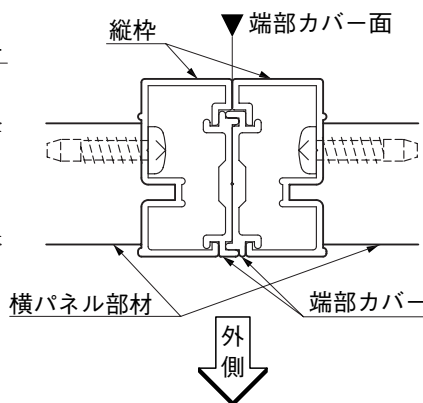


図4-8 Y1型,Y2型,Y3型

- ① 本体の上枠、下枠、上下枠、端部カバー、パネル部材をばらし、各部材を図の位置で切断してください。

補足

- T1型、T2型、A1型の切断寸法は、パネルピッチごとになります。
- Y1型、Y2型、Y3型は図4-3、図4-4、図4-5、を参照してばらし、切断してください。
- Y1型、Y2型、Y3型の横パネルの寸法は、上下枠寸法-25mmとなります。
- Y3型のプライバシーパネルの寸法は、横パネル寸法+7.5mmとなります。
- A1型は、端部カバーはありませんのでパネル端部面が端部カバー面になります。（※6）

- ② 上枠、下枠にφ5の孔をあけてください。

ポイント

- φ5の孔加工は内側のみです。

機種	切断寸法a(公差)	b
T1型	109.6の倍数	1
T2型	164.8の倍数(±13)	13
Y1型,Y2型,Y3型	任意	1
A1型	109.9の倍数	1

- ③ Y1型、Y2型、Y3型の場合は、切断した上下枠の端部から30mm、内側から8.4mmのところをφ4.5の孔をあけてください。（図4-6参照）
- ④ 上枠、下枠、上下枠、横パネル部材をもとのように取付けてください。

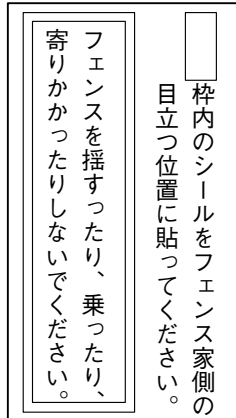
補足

- 上下枠は、上枠と下枠の形状が異なりますので注意してください。（図3-2参照）

ポイント

- 端部カバーは、フェンス連結時に左右のパネルが重なり合うように取付けてください。（図4-7、図4-8参照）

5. 注意シールの貼付け



ポイント

- 必ず左記シールをフェンス家側の目立つ位置に貼ってください。
- 注意シールは、端部キャップの梱包に入っています。